

## 管理者に手指擦式発議を共感させるためのテンプレート文

### はじめに

この文書は、医療施設内で手指衛生改善発議の導入あるいは新たな活性化に興味のある現場の手指衛生コーディネーターあるいは職員が主要な上級管理者/リーダーに重要なメッセージを伝えることを援助するために提供されたテンプレート文です。

手指衛生改善戦略を計画し着手しようとしている初期段階の医療施設にとって、上級管理者/リーダーが手指衛生を改善するために利用可能な発議に気付くことが肝要です。

改善の発議に関する明確なメッセージが伝えられ、はっきりとどこで誰が行動する必要があるかについて述べられていることが生死を決するほど重要です。

各々の医療施設内で、主要な上級管理者/リーダーたちの肩書は異なるかもしれませんが、役割は以下を含むことが予想されます：

- 院長/最高経営責任者（CEO）
- 上級医療当局者
- 上級医
- 上級看護師/看護部長/女性監督者/看護師長
- その他の上級専門職長

次ページで詳細に書かれているモデル文のように準備された最終のコミュニケーションが、手紙、電子メールあるいは口頭で配布されるかどうかは、個々の医療施設によって決定されます。

これはサンプル文です。このように、必要に応じて、現場の情報あるいは、現場のスタイルに従って修正された文が挿入できます。

<医療施設名を記入>  
<住所 1 を記入>  
<住所 2 を記入>  
<住所 3 を記入>  
<住所 4 を記入>  
<日付を記入>

<名前を記入>先生

私この病院は、手指衛生の改善に注目し、医療関連感染（HCAI）に取り組むという発議の準備段階に現在あります。

そうすることにより、私たちは WHO が進めている主要な世界的な取り組みに参加したいのです。

私たちは、詳細な行動計画に従い、「命を救う：あなたの手をきれいに、WHO 患者安全の発議」から利用できるツールキットを使うことで、「WHO 医療における手指衛生ガイドライン 2009」を実行する準備をしています。

<施設の名前を記入>は、安全/感染管理を扱うことをすでに/過去に <適当に修正する><最近の試みの全てを書き入れる>を通して試みてきました。計画された「命を救う：あなたの手をきれいに発議」は、医療関連感染への行動を取ろうとしている医療施設の全世界的ネットワークの一部に我々を巻き込む素晴らしい作業に基づいています。

手指衛生への最初の中心は、エビデンスに基づいた多様的手指衛生改善戦略に行動を移すことが含まれます。これは、手指衛生とは完全に感染の伝播に結び付いているという世界的なエビデンスの認識ですが、医療従事者による手指衛生の順守率は、一般的にはいくつかの国際的な研究でも、8%ほどでしかありません。

手短に言えば、改善戦略は以下に関係します：

- より多くの医療従事者が手をよりしばしば、正しい瞬間にきれいにするように、私たちの現在のベースライン（<もし分かれば順守率を入れる>）から、手指衛生順守率を増やす
- 「ケアの現場(1)」で消毒剤（アルコール基剤）手指擦式剤を使って手をきれいにできるように、システム変革を行う
- 臨床現場で医療従事者が使えるように、利用しやすい安全な水道、石けんとタオルを提供する
- 手指衛生と感染管理への上級管理者/リーダーの支援を含む、医療従事者の行動に影響するように設計された他の方法との組み合わせ

<施設名を入れる>での医療関連感染に関与している臨床疾患の負荷は、<院内感染登録、施設での以前の研究あるいは”現在のところハッキリしない”国からの全てのデータを入れる>です。しかし、先進国では、この率は5~15%であり、集中治療室へ入室した患者の10~40%に影響しています。開発途上国では、データは限定的ですが、いくつかの研究で19%までの患者は常に医療関連感染を被っています(2)。

WHO は順守を簡単にトレーニングおよび観察し、手指衛生が必要とされる時の推進を高めるために、「私の手指衛生の5つの瞬間」アプローチを開発しました。「私の手指衛生の5つの瞬間」アプローチの概略図は、この文に添付してあります。「私の手指衛生の5つの瞬間」アプローチは、医療従事者に自分たちの手を、（1）患者に触れる前、（2）清潔/無菌操作の前、（3）体液曝露のリスクの後、（4）患者に触れた後、（5）患者環境に触れた後、にきれいにするよう勧められます。

上級管理者を含む全ての医療従事者が「私の手指衛生の5つの瞬間」アプローチを理解しているべきです。

医療施設における手指衛生の改善は、命、不必要な苦痛とお金を救います。

あなたのような、上級で影響力のある管理者の支援なくして、手指衛生改善の発議は失敗する危険が非常に大きいのです。あなたが、医療施設全体で、協力するチームが改善を推進するのを支援する、そのことが成功するために極めて重要なのです。

特に、あなたが以下の活動をサポートし参加することが必要です；

- ハイレベルな組織的に、チームあるいは部門会で改善発議について話し合う
- 医療従事者との面と向き合っの議論の中で、手指衛生の重要性を普及させる
- 良き役割モデルを演じる 若年の医療従事者の手指衛生行動は、チームの上級メンバーおよび上級管理者によって強く影響を受けます
- 役割モデルとして、「私の手指衛生の5つの瞬間」アプローチを気付かせ実証します

私たちは、あなたの計画された発議へのコメントとフィードバックを歓迎し、あなたの持続的な支援に感謝します。

更なる情報がそのうちに提供されます。

その間、もしあなたに質問があれば、躊躇せず<施設での主要な関係者名前を入れる>に問い合わせるか、WHO 患者安全ウェブサイト [www.who.int/gpsc/5may/en/](http://www.who.int/gpsc/5may/en/)を訪問してください。

敬具

<名前を記入>

<肩書き/職種を記入>

1 「ケアの現場」の定義：3つの要素が一緒になる場所：患者、医療従事者と患者あるいは患者環境（患者ゾーンの中）と直接接触を伴うケアあるいは治療。考え方として、ケアが提供されるまさにその場所で、推奨された瞬間に手指衛生を実行することをとらえています。これは、例えば、もし利用できるならアルコール基剤手指擦式剤のような、手指衛生製品が、患者ケアあるいは治療が行われる場所にできる限り近く（手の届く範囲内）で、容易に利用できることを必要とします。「ケアの現場」製品は患者ゾーンから離れなくとも利用できるべきです。

「ケアの現場」でアルコール基剤手指擦式剤が利用できることは、スタッフに持参される（ポケットボトル）、壁付けディスペンサー、患者ベッドあるいはベッドサイド・テーブルに、あるいは「ケアの現場」に持ち込まれるリネンあるいは配薬手押しカートに取りつけられた容器によって通常実現できます。

2 WHO医療における手指衛生ガイドライン 2009